



よく聞きよく考える子

仲よく助け合う子

心と体をきたえる子

たぶき 橿の木

12月22日現在児童数 375名

狭山市立水富小学校

令和5年2学期終業式日号 TEL 04-2952-2265

いつでも笑顔・本気、いつでも挑戦・感謝チーム水富小

心技体のより良く、大きな成長を目指して！！

令和5年もあと9日で終わります。スポーツ界では年明けのワールド・ベースボール・クラシック(WBC)における栗山英樹監督率いる「侍ジャパン」の活躍をテレビ等を通じてご家族みんなで観戦され、応援されたのではないのでしょうか。3大会ぶりの3度目の優勝果たし、日本代表選手の活躍に一喜一憂し、多くの刺激や感動を受け、世界中の選手たちが国や人種を越え、野球というスポーツを通じて真の心を通わせる場面に涙した方も多かったのではないのでしょうか。すべての試合では世界中の選手たちの「本気」「笑顔」「挑戦」「感謝」を見ることができました。WBCに出場した選手たちは、それぞれの国内で代表を勝ち取るための厳しい競い合いを経て、最大限の力が発揮できるように心技体を高め続けてきました。心技体とはスポーツや武道の世界ではよく使われる言葉ですが、子どもたちの学校生活にも当てはまることがあると思います。今後も子どもたちの心技体のより良く、大きな成長を目指していきます。

○心・・・「楽しく、笑顔あふれる学校」

「人は笑うことのできる唯一の動物」と言われています。また、泣くことは一人でもできますが、笑うことは一人ではできず、どうしても仲間が必要です。学校は集団生活の場であり、笑いがあふれる学校にするには、P E A C E (和) が必要です。「笑いが絶えない学校＝楽しい学校生活＝楽しい集団生活」であると思います。一人ひとりが和の心を大切に、して、「支え合う仲間がいる集団生活」になるよう心を大切にしていきます。

○技・・・「できた！」「分かった！」という成功体験を大切にする

子どもたちをより良く向上させるためには「先生、できたよ！！」「わかった！！」「こうすればいいんだ！！」という成功体験の積み重ねが不可欠です。反面、多くの成功体験の裏側にはそれ以上の失敗体験も必要になってきます。失敗があるからこそ、成功体験を積み重ねることができるのです。「失敗は成功のもと」、ただ単に「できた・できない」の結果だけでなく、努力の過程を大切に、子どもたちを見守って行きます。

○体・・・自分の命は自分で守り(自助)、心と体に汗をかく機会を多くする

子どもたちの生活にとって、自ら安全や健康管理に気をつけ、精一杯体を動かして汗をかくことは大切なことです。しかし、外で遊ぶことが少なくなり、

お手伝いや当番の仕事などで汗をかくことも少なくなっていました。また、「ちょっと緊張した」「ちょっとドキドキした」というような心が汗をかく体験も少なくなってきたような気がします。一人一人が自分の持ち味を十分に発揮し、心に体に汗をかけるそんな学校生活が送れるようにしていきます。

11月28日(火)学校研究発表『自らの考えをまとめ、自分の言葉で表現する力の育成』

国語の「書く」領域の指導を中心に昨年度は取り組み、今年度は「読む・話す・聞く」の領域での取り組みを行いました。総勢55名の先生方や学校運営協議会の方々に参観していただきました。



本校職員がチームで取り組んだ成果を見ていただきました。

学習発表会『元気モリモリ大空学級』

12月1日(金)に狭山市市民会館で特別支援学級学習発表会がありました。前日には本校体育館でプレ発表会を行いました。

日々の練習の成果が出て、一人一人が輝いて表現できました。



◎年末～1月当初の行事予定

9日(火)	始業式 短縮3(清掃なし11:25下校)
10日(水)	給食開始 学級の時間 身体計測(5,6年) 競書会4年(3,4校時)・5年(5,6校時)
11日(木)	職朝 算チャレ 身体計測(3,4年) 競書会6年(1,2校時)・3年(3,4校時)
12日(金)	モジュール さみどり号 身体計測(1,2年,大空)
15日(月)	職朝 よむよむ・読み聞かせ 書き初め展(~19日) 給食週間(~19日) 4年学習支援事業(パソコン室)
16日(火)	モジュール 不審者対応訓練

12/29(木)～1/3(火)は閉庁日です。閉庁期間中の緊急連絡は狭山市役所(教育委員会)にご連絡ください。TEL 04-2953-1111

良いお年をお迎えください。水富小職員一同